

大学、病院との連携（平成 29 年度）

1. 早稲田大学との連携
本学には早稲田大学のオープン科目を履修できる制度があり、9名の学生が利用した。
6月17日に医学部5年生、看護学部4年生、早稲田大学人間科学部大学院生と合同で、「いのちは誰のものか」をテーマに、生命倫理に関するワークショップを実施した。
9月から1月にかけて15回に亘り、早稲田大学学生を対象に、基礎医学系・臨床医学系の教授による「医学入門講義」を開講した。
2. 日本女子大学等との連携
10月7日に「地域包括ケア実践演習」として、本学、日本女子大学および日本歯科大学生命歯学部、東京医科歯科大学医学部の学生有志を集め、アクティブラーニング（女子医大方式のテュートリアル）を実施した。
3. カナダのMontreal Neurological Institute（MNI）との学術交流協定を締結した。
4. 台湾秀傳紀念医院との交流
設置費用の一部を秀傳紀念医院の寄附により完成した524講義室のテレビ会議システムを利用した消化器外科学症例検討会を3回実施した。
5. 韓国梨花女子大学と合同で、国際シンポジウムを「リウマチ疾患」をテーマに膠原病リウマチ痛風センターで開催した。
6. 連携校との交流を活発に行い、国際交流における危機管理対策のための対応強化のため、緊急事態体制の構築を実施した。
7. 台湾秀傳紀念医院との交流
設置費用の一部を秀傳紀念医院の寄附により完成した524講義室のテレビ会議システムを利用した消化器外科学症例検討会を5回、整形外科学症例検討会を5回実施。
8. 国際シンポジウムやOne-day meeting を開催し、日中韓の三カ国の研究交流を推進させた。また、本学と梨花大学校（韓国）との共同研究が開始し、研究成果についての学会発表をおこなった。
9. 女性臨床医師のキャリア形成支援、女性医学研究者への研究と育児の両立を支援し、保育支援として東京医科大学との協働でファミリーサポート制度を継続し、サポーター交流会やサポータースキルアップ講習会を開催するとともに、人事部と協働し院内保育所の充実を図った。